

松元公民館だより

～ひろがる学び のびゆく松元～

令和5年7月号

発行 鹿児島市松元公民館

〒899-2703

鹿児島市上谷口町 3366-1

TEL 099-278-1312

FAX 099-278-3830



いぶきまつもと

(公民館だよりは鹿児島市のホームページでもご覧になれます。市ホームページ→メニュー→文化・スポーツ→生涯学習→地域公民館→公民館だより)

前期・通年の公民館講座がスタートしました (1)

5月16日(火)に開講した「親子読書とリズム運動」講座をはじめ、令和5年度の前期10講座、通年3講座の計13講座がスタートしました。いくつかの講座で定員を大きく超えるなど、多くの皆様に応募していただいたことに感謝しますとともに、いきいきと熱心に活動されていることに敬意を表します。引き続き新型コロナウイルス感染防止や熱中症予防を行いながら、これからも楽しく仲良く学んでいただきたいと思います。前期・通年講座の活動の様子と感想です。残りの講座は次号以降でご紹介します。

【親子読書とリズム運動】



絵本も歌も楽しく、たくさん体を動かしました。お父さんへのプレゼント渡すのが楽しみ！！

【はじめてのスマホ・Android】



地図の見方で、ナビの役目ができるということでした。使えろぞと思いましたが。

【レザークラフト入門】



世界にひとつだけの自分のカードケースができヒデキ感激！！次回も楽しみです。

【元気さわやか健康体操】



普段使わない動きができ、体操できた。翌日が怖いけど・・・先生の話がおもしろすぎでした

【タブレットで脳トレ】



コミュニケーションゲームや9分割の記憶トレーニングなど脳が若返った気が・・・？

【シニアパソコン入門】



分かりやすく、ていねいに、おもしろく教えてください、できるととても楽しかったです。

公民館ゴミO運動



公民館の周りが大変きれいになりました。松元公民館に来館される方が気持ちよく学習し、活動されることでしょう。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

第1回松元公民館運営審議会の開催



委嘱状交付の様子

氏名	選出領域
◎ 田實 澄恵	社会教育関係者(石谷校区)
○ 木原 敏行	学校教育関係者(松元中校長)
川原 正一	教育カウンセラー(東昌校区)
神園 裕理香	家庭教育関係者(松元校区)
坂上 竜次	家庭教育関係者(春山校区)
大迫 まどか	社会教育関係者(松元校区)



6月6日(火)に第1回運営審議会を開催して、公民館の運営や事業計画などについて審議をしていただき、意見を伺いました。委員の皆様からは、「社会学級委員等研修会の実施時間を考慮したり、情報交換の場を設けたりするといいいのではないか」「家庭教育相談は、気軽に参加できるメリットもあるので、口コミで広がっていくとよい」「親子を対象にした講座の募集対象を幼児から小学校下学年にすると応募が増えることが期待できる」「夜間の講座を設けると仕事をしている社会人も参加でき、幅広い年代層の利用者が増える。また、成人向けの講座も増やしてはどうか」「自主学習グループへの誘いを講座受講者に行うと、活性化にもつながるのでは」「講座やイベントの案内を各学校から保護者にメールで紹介してもらえると、応募や参加率の向上が期待できる」など、貴重なご意見をいただきました。これからも委員の皆様からご意見・ご助言をいただきながら、地域の皆様に愛され、気持ちよく利用していただける公民館を目指してまいります。(◎は会長、○は副会長です。)



公民館図書室から

図書室でのひとコマです。一緒に来たお姉さんが本を探している間、妹は大好きなお母さんに絵本の読み聞かせをしていました。にこにこほほ笑んで聞いているお母さん。すてきな光景にこちらもほっこりとなりました。

松元公民館図書室には、絵本が約4900冊、紙芝居が300冊以上あります。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

今月は二枚です

セロームの花↓



今年1月まで春山に在住されていた今岡様よりいただいたセロームはサトイモ科のフィロデンドロン属の観葉植物です。南米(ブラジル・パラグアイなど)の熱帯雨林に自生し、和名は海星葛(ヒトデカズラ)と言ひ、花は滅多に見られないそうです。(1~2日のみ)

南国ムードを漂わせるとてもエキゾチックな雰囲気の花です。ただ、葉や茎の液に触れるとかゆみや炎症を引き起こすそうです。

「夏の心豊かで元気あふれる「せつまつ子」を育てる運動」

明るく たくましく すこやかに
～みんなで環境点検～

7月1日(土)～8月31日(木)

- 地域ぐるみで、青少年へのあいさつ、声かけを実施し、非行等の未然防止に努めましょう。
- 環境点検等(危険箇所等の点検)を実施し、交通事故・水難事故等の防止に努めましょう。
- 親子で様々な体験活動に参加しましょう。
- 「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣化やラジオ体操への参加などを通して基本的な生活習慣の育成に努めましょう。
- スマートフォンやゲーム機器等の正しい使い道やネットトラブルについて、家庭や地域で話し合ってみましょう。